



# 学校だより

令和元年度 最終号

文教大学附属小学校

<https://www.bunkyo.ac.jp/bkshogak/>

## 願うこと

～年度末に想う～

校長 島野 歩

校庭のあんずが可愛い桃色の花を見つけました。子どもたちが学校に登校してくる日を今か今かと待ちわびています。

このたびは、突然の休校措置、卒業式・修了式の変更にもかかわらず、温かくご支援いただき、各ご家庭で懸命に対応してくださっていることに心から感謝申し上げます。

ありがとうございます。

「子どもたちに会いたい！子どもたちの元気な声が聞きたい！」その思いを抱きしめながら、新年度子どもたちが希望に満ちあふれた気持ちでスタートがきれよう、教職員一丸となり準備を進めているところです。



校庭のあんずの花

修了式の前日、1年生の男の子が「ウスタビガの繭」を学校にもってきてくれました。

なんと美しい碧色！美しい曲線！だれがこの美を決めたのでしょうか。自然のもつ不思議さと面白さ！畏敬の念が自ずとわいてきます。子どもと共に学ぶ日々でした。

「ウスタビガの繭」からは、昆虫の智慧が見えてきます。

さらによく見ると、自然の芸術が見え、宇宙が見えてきます。

子どもたちに願います。

一本の草花にも、ふと立ち止まってしまう人になってほしい。

一匹の蜘蛛にも、人間を越える努力があるかもしれないことを、

一枚の葉脈にも、ぴったりと同じ模様の二重構造があることを、

一人の友の笑顔に、あふれる優しさやなつかしさを想い、

一曲の歌声の響きに、共に学び過ごしてきた友や先生たちの熱い願いがあることを

自立への道を歩む君たちの姿に、慈しみ育てこられたご家族の深い愛があることを豊かな心で感じる人ができる人になってほしい。

願っています。そして、これからも育てまいます。



ウスタビガの繭

子どもたち一人一人のこの1年の頑張りをここに称えます。

子どもたちをはじめ、ご家族の皆様のご健康とご多幸をお祈りし、この一年の感謝の気持ちに代えさせていただきます。本当にありがとうございました。

# ご卒業おめでとうございます！

2月  
29日(土)  
卒業式

2月29日(土)50名の6年生が立派な姿で本校を巣立っていきました。  
初めての2クラス、初めての新校舎での入学式、初めての富浦自然学校リーダー、そして迎えた初めての2クラス卒業式……初めて尽くしのさまざまなことを、開拓者のごとく、勇ましく進んできた子どもたちを、私たち教職員は心から誇りに思っています。頼りになる、とびきり優しい6年生でした。大好きだよ、6年生！ここは、ずっとずっと きみたちの「ふるさと」です！

6年生ありがとう！そして、卒業おめでとう！



卒業記念品を  
いただきました！  
6年生の保護者の皆様  
本当にありがとうございます！  
大切にしていきます。



ロボット ロビくん  
かわいい！



レモンの木  
みんなの夢も実になあれ！

# 3月の読み聞かせ 紙面上でご紹介！

出典：「なんだろう なんだろう」ヨシタケシンスケ 光村図書

毎月最終週の月曜日に、音楽の廣川先生のピアノとともに読み聞かせを始めて4年が経ちました。「次の読み聞かせはなに？」「わくわく！楽しみ！」そうしてくれる子どもたちの声に背中を押され、ここまで続けてこれた気がしています。2月の末は、コロナの影響で「手洗い大作戦！」の話に変更にしたので、「そのかわり来週3月2日は、読み聞かせだよ！」と子ども達と約束したまま、休校になってしまい、約束が果たせずじまいになっていたのです。「みんな、ごめんなさい……。」そこで、紙面上にはなりますが、3月に読み聞かせする予定でした「なんだろう なんだろう」をここでご紹介させていただきます。いろいろなことを、「なんだろう なんだろう」と追究することもたちの力を育んでいきたいです。



## 赤い羽根共同募金

ご協力いただきありがとうございました！

1月21日（火）～1月31日（金）赤い羽根共同募金

ご協力いただき ありがとうございます。

合計金額 **31710円** 募金させていただきました。

